

11/2

～出会い・知り合い・ふれあう場づくり～
宜野湾市民福祉まつり開催



普天間中学校にて、第31回宜野湾市民福祉まつり(主催:市社会福祉協議会)が開催されました。会場内はマッサージコーナーや心肺蘇生体験、車いす試乗コーナーもあり、体育館の舞台ステージでは老人会による合唱等や、園児や中高生によるダンスが披露され、多くの来場者で賑わいました。同協議会の多和田眞光会長は、「子どもからお年寄りまで、気軽に集える場所にしたい」と語りました。

11/7

「困った子」ではなく「困っている子」の視点で
児童虐待防止講演会開催



11月の児童虐待防止推進月間にあたり、中央公民館において「子どもの権利は守られているのか?」を演題に講演会が行われました。講師の横江崇氏(美ら島法律事務所)は、弁護士の視点から子どもの権利について講話し、時には実際にあった出来事を例に来場した参加者に問いかけました。参加者からは「子どもは皆に愛され、自由に成長される事が大切」「子どもの自己肯定感を高め、諦めない子・夢や希望を持てる子に育てたい」との意見がありました。

11/8

KYFA第25回九州U-15
フットサル選手権大会 出場報告



普天間中学校3年生の多和田修也さんが松川市長を訪ね、佐賀県にて開催される「KYFA第25回九州U-15フットサル選手権大会」への出場報告を行いました。所属する「Wウィング沖縄FC」は5月に開催された沖縄県予選にてAパートの部で優勝し、県代表として出場します。多和田さんは「九州大会でも優勝して全国に行きたいです」と意気込みを語りました。

11/9

明るく、仲良く、交流を
第40回 世代交流会開催(青少協主催)



真志喜中学校体育館にて、第40回世代交流会が開催されました。スポーツを通して世代間の交流を深めることを目的に毎年行われ、市内小中学生や地域の高齢者の皆さんが参加しました。喜友名から参加した島ヨシさんは、「毎年とても楽しみにしています。来年も元気に参加したいです。」と述べ、大山小学校の大城葵李さんは「初めて参加したけど、輪投げもやってみると楽しかったです。」と話しました。



70周年の祝賀会



中山路



廈門理工学院



日本語学科の生徒と交流(中秋節)

宜野湾市の皆さま、こんにちは。私は令和元年9月から中国・廈門(アモイ)市に留学させていただいています。未吉りんかと申します。これから市報ぎのわんを通して約1年間に渡り、私の留学生生活を報告させていただきます。よろしくお願ひします。

沖縄に訪れる中国人観光客は年々増加傾向にあり、日常生活を送る中でも中国語を耳にすることが多くなってきました。また、アルバイトでお客様と、または留学生とコミュニケーションをとる場面で、相手の言葉を理解できたらもっと楽しく意思疎通ができるのではないかと、考え始めたことが中国留学に挑んでみようと思ったきっかけです。また、この留学でたくさん中国人と触れ合い、経験したことを通じて沖縄の人たちに中国人の人の良さを伝えていくことが1つの達成したい目標です。

以前、中国に訪れた際に私自身、中国に抱いていたイメージがすごく良くなりました。みなフレンドリーで優しく、実際に中国に行ってみることで人柄の良さに気付くことができました。人からの話やニュース、SNSの情報だけを頼りにしてはいけないと改めて実感しました。1年後、皆さまに中国の魅力をお伝えしたいと思います。

2019年、中国は70歳の誕生日を迎えました。今年は10月1日から7日まで建国記念日である「国慶節」で休みでした。私は70周年を祝う祝賀会に参加させていただきました。中国の伝統料理を味わったり、音楽を鑑賞しました。十五夜を祝う「中秋節」には厦門理工学院の日本語学科の学生と、観光地で有名な中山路という場所でも月餅を買い、海で月を見ながら楽しみました。

今はまだ不安なことが多いですが、家族や友人、留学を経験した先輩方にごく助けをもらっています。留学生活を送らせていただいている環境、周囲の支えに感謝することを忘れずに励んでいきます。そして1年後、必ず成長して沖縄に帰ってきます。

留学記 ニイハオ!

アモイ
中国廈門市
その1

第18期 海外留学生
末吉 りんか